

知事感謝状贈呈式

山陰中央新報

2013年(平成25年)8月22日(木曜日)

人権教育啓発活動

知事感謝状贈る

出雲の夫妻と松江の団体

人権を守る教育や啓発活動に長年取り組む功労者への知事感謝状の贈呈式が21日、松江市殿町の県庁であり、溝口善兵衛知事が出雲市内の夫妻と松江市内



の団体に感謝状を贈った。写真。

出雲市斐川町神水の江角弘道さん(68)、妻の由利子さん(65)と、団体は菅田交流会(松江市)。

江角さん夫妻は10年以上、命の大切さを伝える講演活動などを続ける。飲酒運転事故に巻き込まれ、大学生だった娘を失った経験から、犯罪被害者支援の訴えにも力を入れる。

菅田交流会は拠点の松江市菅田町の菅田会館で住民参加の啓発行事などを開催。30年近く、同和問題解決を含め差別のない地域づくりを続けている。

感謝状を受け取った江角さんは「命の大切さを少しは分かってもらえたのではないかと長年の活動を振り返り、菅田交流会の山本哲也会長(73)は「地域主体の取り組みを続けていきたい」と意欲を新たにしたい。

